

宅配便の配送料金表示に関する質問主意書

右の質問主意書を国会法第七十四条によつて提出する。

平成二十八年六月一日

松
沢
成
文

参議院議長山崎正昭殿

宅配便の配送料金表示に関する質問主意書

インターネット通販が拡大しているなかで、「送料無料」という表示が多く見られる。この表示は、あたかも宅配便の運賃・料金が無料であるかのように消費者に誤解を与え、トラック事業者に対し運賃・料金の過度のダンピング要請につながる恐れがある。さらに通販市場における輸送品質の低下、トラックドライバーの安全輸送等に影響が懸念される。

「送料無料」の表示ではなく「送料当社負担」等と表示を改めるよう、事業者団体などへの働きかけを強めるべきであると考えるが、どうか。

右質問する。

